

第70号議案

平成28年度

吉田町水道事業会計決算書

(自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)



目 次

平成28年度 吉田町水道事業決算報告書	1頁
平成28年度 吉田町水道事業損益計算書	5頁
平成28年度 吉田町水道事業剰余金計算書	7頁
平成28年度 吉田町水道事業剰余金処分計算書(案)	8頁
平成28年度 吉田町水道事業貸借対照表	9頁
注記	14頁

平成28年度 吉田町水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収入 (単位：円)

区分	予算額			決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法 第24条第3項の 規定による支出 額に係る財源充 当額			
第1款 水道事業収益	582,772,000	0	0	582,772,000	21,639,947	
第1項 営業収益	521,397,000	0	0	521,397,000	16,405,549	(うち仮受消費税 39,681,400円)
第2項 営業外収益	61,375,000	0	0	61,375,000	5,234,398	(うち仮受消費税 420,091円)

(単位：円)

支 出

区 分	予 算 額								決 算 額	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 第 2 項 の 規 定 に よ る 繰 越 額	不 用 額	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地 方 公 営 企 業 法 第 24 条 第 3 項 の 規 定 に よ る 支 出 額	小 計	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 第 2 項 の 規 定 に よ る 繰 越 額	合 計				
第1款 水道事業費用	540,481,000	0	0	0	0	540,481,000	0	540,481,000	494,094,889	0	46,386,111	
第1項 営業費用	452,133,000	0	0	0	0	452,133,000	0	452,133,000	406,872,710	0	45,260,290	(うち仮払消費税 7,031,922円)
第2項 営業外費用	87,348,000	0	0	0	0	87,348,000	0	87,348,000	87,222,179	0	125,821	(うち支払消費税 18,701,200円)
第3項 予備費	1,000,000	0	0	0	0	1,000,000	0	1,000,000	0	0	1,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収入

(単位：円)

区分	予算額						決算額	予算額に 比べ決算 額の増減	備考
	当初予算額	補正予算額	小計	地方公営企 業法第26 条の規定に よる繰越額 に係る財源 充当額	継続費通 次繰越額 に係る財 源充当額	合計			
第1款 資本的収入	23,638,000	0	23,638,000	0	0	23,638,000	20,118,148	△ 3,519,852	
第1項 企業債	0	0	0	0	0	0	0	0	
第2項 他会計出資金	1,300,000	0	1,300,000	0	0	1,300,000	2,187,988	887,988	
第3項 その他資本的収入	22,338,000	0	22,338,000	0	0	22,338,000	17,930,160	△ 4,407,840	(うち仮受消費税 608,320円)

(単位：円)

支 出

区 分	予 算 額						翌年度繰越額			備 考	
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費次繰越額	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費次繰越額	合計		不用額
第1款											
資本的支出	358,605,000	0	0	358,605,000	0	0	358,605,000	0	0	13,186,629	
第1項											
建設改良費	208,838,000	0	0	208,838,000	0	0	208,838,000	0	0	13,185,800	(うち仮払消費税 14,470,560円)
第2項											
企業償還金	149,767,000	0	0	149,767,000	0	0	149,767,000	0	0	829	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額325,300,223円は、減債積立金 15,000,000円、建設改良積立金 60,000,000円、過年度分消費税資本的収支調整額14,661,094円、過年度分損益勘定留保資金125,626,055円、当年度分損益勘定留保資金110,013,074円で補填した。

平成28年度 吉田町水道事業損益計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	496,304,066		
(2) 受託工事収益	67,183		
(3) その他の営業収益	1,749,900	498,121,149	
2 営業費用			
(1) 原水浄水及び配水給水費	103,792,327		
(2) 受託工事費	62,890		
(3) 業務費	35,776,058		
(4) 総係費	23,215,676		
(5) 減価償却費	227,688,786		
(6) 資産減耗費	9,219,551		
(7) その他営業費用	85,500	399,840,788	
営業利益			98,280,361



	円	円
3 営業外収益		
(1) 受取利息及び配当金	65,720	
(2) 長期前受金戻入	58,594,777	
(3) 雑収	7,528,810	66,189,307
4 営業外費用		
(1) 支払利息及び諸費	59,541,155	
(2) 繰延資産償却	8,960,000	
(3) 雑支出	19,824	68,520,979
経常利益		△ 2,331,672
当年度純利益		95,948,689
前年度繰越利益剰余金		95,948,689
その他未処分利益剰余金変動額		8,380,867
当年度未処分利益剰余金		75,000,000
		179,329,556

平成28年度 吉田町水道事業剰余金計算書  
(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位：円)

	剰余金											資本合計				
	資本金					資本剰余金							利益剰余金			
	受贈財産 評価額	寄附金	補助金	工事負担金	加入分担金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	減価 積立金	建設改良 積立金	未処分利益 剰余金	利益剰余金 合計					
前年度末残高	4,248,937	2,441,926	34,091,118	16,368,711	46,294,898	59,306	103,504,896	105,000,000	240,000,000	123,380,867	468,380,867	3,096,024,741				
前年度処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	65,000,000	△ 115,000,000	△ 50,000,000	0				
議会の議決による処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	65,000,000	△ 115,000,000	△ 50,000,000	0				
資本金への組入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 50,000,000	△ 50,000,000	0				
減価積立金の積立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
建設改良積立金の積立	0	0	0	0	0	0	0	0	65,000,000	△ 65,000,000	0	0				
条例による処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
処分後残高	4,248,937	2,441,926	34,091,118	16,368,711	46,294,898	59,306	103,504,896	105,000,000	305,000,000	8,380,867	418,380,867	3,096,024,741				
当年度変動額	0	0	0	0	0	0	0	△ 15,000,000	△ 60,000,000	170,948,689	95,948,689	98,136,677				
一般会計出資金の受入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,187,988				
資本剰余金の受入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
減価積立金の取崩	0	0	0	0	0	0	0	△ 15,000,000	0	15,000,000	0	0				
建設改良積立金の取崩	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 60,000,000	60,000,000	0	0				
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	95,948,689	95,948,689	95,948,689				
当年度末残高	4,248,937	2,441,926	34,091,118	16,368,711	46,294,898	59,306	103,504,896	90,000,000	245,000,000	179,329,556	574,329,556	3,194,161,418				

(注) 1 この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示すものであること。

2 議会の議決による処分額の欄は、法第32条第2項から第4項の規定による議決による議決による処分額のものについて、条例による処分額のものについて、それぞれ記載するものであること。

平成28年度 吉田町水道事業剰余金処分計算書(案)

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	2,576,326,966	103,504,896	179,329,556
議会の議決による処分額	75,000,000	0	△ 175,000,000
資本金への組入	75,000,000	0	△ 75,000,000
減債積立金の積立	0	0	△ 10,000,000
建設改良積立金の積立	0	0	△ 90,000,000
条例による処分額	0	0	0
処分後残高	2,651,326,966	103,504,896	(繰越利益剰余金) 4,329,556

- (注) 1 この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示すものであること。  
 2 条例による処分額の欄は、法第32条第2項及び第3項の規定に基づく条例の規定により処分を行ったものについて、記載するものであること。

平成28年度 吉田町水道事業貸借対照表  
(平成29年3月31日)

(単位：円)

	資	産	の	部
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地				190,483,949
ロ 建物	508,322,817			
ハ 構築物	△ 153,653,888			354,668,929
ニ 機械及び装置	9,305,210,528			
ホ 車両運搬具	△ 3,362,343,127			5,942,867,401
ヘ 工具、器具及び備品	773,192,283			
ト 建設仮勘定	△ 445,279,835			327,912,448
有形固定資産合計	5,072,366			
	△ 3,953,058			1,119,308
	4,667,720			
	△ 3,213,499			1,454,221
				10,715,000
				<u>6,829,221,256</u>

(2) 無形固定資産			
イ 施設利用権	10,300		
無形固定資産合計	<u>10,300</u>		6,829,231,556
固定資産合計			
2 流動資産			
(1) 現金預金		520,676,693	
(2) 未収金	12,699,705		
貸倒引当金	<u>△ 3,422,575</u>	9,277,130	
(3) 貯蔵品		<u>11,117,855</u>	
流動資産合計			541,071,678
3 繰延資産			
(1) 開発費		<u>13,200,000</u>	
繰延資産合計			13,200,000
資産合計			<u><u>7,383,503,234</u></u>

負債の部

4 固定負債  
 (1) 企業債  
 イ 建設改良等の財源に  
 充てるための企業債  
 企業債合計  
 固定負債合計  
 5 流動負債  
 (1) 企業債  
 イ 建設改良等の財源に  
 充てるための企業債  
 企業債合計  
 (2) 未払金  
 (3) 引当金  
 イ 賞与引当金  
 ロ 法定福利費引当金  
 引当金合計  
 (4) 預り金  
 流動負債合計

2,436,489,430

2,436,489,430

2,436,489,430

153,546,266

153,546,266

6,499,900

3,939,651

718,829

4,658,480

62,614

164,767,260

6	繰延収益		
	(1) 長期前受金	2,786,891,695	
	(2) 収益化累計額		1,588,085,126
	繰延収益合計	<u>△ 1,198,806,569</u>	<u>4,189,341,816</u>
	負債合計		<u>4,189,341,816</u>

資本の部

7	資本金		
	(1) 資本金		
	イ 固有資本金	3,700,386	
	ロ 繰入資本金	327,932,104	
	ハ 組入資本金	2,244,694,476	
	資本金合計	<u>2,576,326,966</u>	<u>2,576,326,966</u>
	資本金合計		

8	剰余金	
(1)	資本剰余金	
	第Ⅰ受贈財産評価額	4,248,937
	口 寄附金	2,441,926
	ハ 補助金	34,091,118
	ニ 工事負担金	16,368,711
	ホ 加入分担当金	46,294,898
	ヘ その他資本剰余金	59,306
	資本剰余金合計	<u>103,504,896</u>
(2)	利益剰余金	
	イ 減債積立金	90,000,000
	ロ 建設改良積立金	245,000,000
	ハ 当年度未処分利益剰余金	179,329,556
	利益剰余金合計	<u>514,329,556</u>
	剰余金合計	<u>617,834,452</u>
	資本合計	<u>3,194,161,418</u>
	負債資本合計	<u>7,383,503,234</u>



注 記

I 重要な会計方針

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・ 減価償却の方法 定額法

・ 主な耐用年数

建物 10～60年

構築物 10～60年

機械及び装置 8～20年

車両運搬具 3～5年

工具、器具及び備品 4～10年

### 3 引当金の計上方法

#### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、毎年度支払う一定の負担金のみを水道事業が負担し、積立金の不足等に応じて発生する追加的な費用負担はすべて一般会計が負担しており、将来水道事業には新たな費用が発生しないため、退職給付引当金は計上していない。

#### (2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

#### (3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

#### (4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により、回収不能見込額を計上している。

#### 4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

## II 貸借対照表等関連

### 1 引当金の取崩し

#### (1) 賞与引当金の取崩し

平成28年度において、期末手当及び勤勉手当として8,332,941円(夏季+冬季)を支給することとなったため、賞与引当金3,705,817円を取り崩した。

#### (2) 法定福利費引当金の取崩し

平成28年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として14,359,420円(夏季+冬季)を支出することとなったため、法定福利費引当金679,782円を取り崩した。

## III リース契約により使用する固定資産

### 1 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

### 2 賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	2,868,564円
1年超	4,960,178円
計	7,828,742円

